



横川中だより

令和7年度 第11号
令和8年3月19日

地域運営学校

TEL. 042-624-3261
FAX. 042-627-9425
URL. <http://hachioji-school.ed.jp/ykkwj>



HPアクセス用
QRコード



贈る言葉 ～卒業式式辞より抜粋～

校長 木暮恵一郎

学校の桜の開花も近づき始めた今日三月十九日、中学校の全課程を修了した証である卒業証書を授与された卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

卒業生の皆さんとの初めての出会いは、皆さんが二年生の時でした。二年生の時、特に印象に残っている取り組みの一つは、二学期に地域の方々の御協力で三十力所の事業所で実現できた職場体験です。事業所の職員の方々とふれあいの中で、様々なことを感じ、沢山の学びがありました。この経験は自分の将来について深く考えるきっかけとなりました。もう一つは、三学期に行った鎌倉校外学習です。事前学習やコース決めするとき、友達と話し合うことの大切さを学び、実際に現地に行ってみることで、画像や動画で見るより、迫力を感じたり、自分の目で見ることで、より深い感動や気づきがありました。多くの感動や新しい知識を得ることができた鎌倉校外学習の経験が三年生での修学旅行に繋がっていきました。

三年生になり、一学期最大の学校行事である体育祭が今年は雨天で再延期になり、開催が危ぶまれましたが、6月に行うことができました。皆さんはすべての競技に全力で取り組んでいました。学年種目「大むかで競走」では、それぞれの大むかでが、掛け声、気持ちを懸命に合わせ、素晴らしいチームワークの良さを発揮し、一、二年生に最上級生らしい姿を伝えてくれました。また、中学校最大の宿泊行事である修学旅行が、二年生の時の鎌倉校外学習の経験を生かし、すべて班行動で実現ができました。三年間の中学校生活の成果を十分に発揮し、良き思い出がくれたことは、この上ない喜びとなりました。皆さんが中学校生活すべての行事に一生懸命に取り組む姿勢はとても立派で、大きな成長を感じました。

卒業にあたり、皆さんに二人の歴史上の人物の著名な言葉を送り、前途を祝したいと思います。

第一に、「至誠にして動かざるものは、いまだこれあらざるなり」です。この言葉は明治維新の時、松下村塾を開き、多くの若者をそだてた長州藩士、吉田松陰の残した言葉です。人は、精一杯の真心をもって相手に接すれば、心を動かされないものはいないという意味です。松陰は、もしできないことがあれば、これは自分の至誠の足りないためであると思い、いっそう自分を戒めました。自分のこと、損得などを全く考えず、ひたすらに誠をもって物事を考え、この社会をよくするために、行動しました。この強い決心で正しいと信じたことをやり抜く姿勢は、今の時代にも必要なことだと思います。皆さんも自分のことだけでなく、この社会を良くしようとする心を持ち、将来一人一人が社会の担い手となる努力をしていくことが大切です。

第二に、「我が成す事は、我のみぞ知る」です。この言葉は江戸末期を生きた土佐藩士の坂本龍馬の残した言葉です。「世の中の人には自分を馬鹿にするけれど、自分の良さは、自分だけが知っている。」という意味です。子どもの頃龍馬は、とても泣き虫でいつもみんなからいじめられていたそうです。その後、江戸へ出て剣の修業をする中で、様々な人に会い、薩長同盟のきっかけをつくり、幕府の大政奉還を実現させました。どんな相手とも心が通じ合える龍馬の人柄信念が、強みとなったからこそ達成できたのだと思います。

人間は、一人一人かけがえのないものをもって、この世に生を受けています。だれにも必ずその人特有の良さがあり、個性があります。まだ自分の良さ、強みがみつからない人も多いかと思いますが、これから自分の強みを見つけ、磨いていく努力続けていくことが大切です。今は、自分の好きな道を誰もが自由

に選べる時代です。自分の興味、関心を広く、豊かにもち続け、自分の心が本当に求めるものを追及してください。

八王子市が掲げるブランドメッセージは、「あなたのみちを歩けるまち八王子」です。高尾山にも体力や見たい風景に合わせて選べるルートがあるように、人生にだって自分にぴったり合う好きな道を選べたほうがきっと楽しいという意味が込められています。皆さんは、これから必ず自分が進むべき道が見つかったり、できたりします。自分をよく見つめ、自分を信じ、自分自身の道を一步ずつ前へ踏み出してください。

最後になりましたが、保護者の皆さま、お子さまの御卒業誠におめでとうございます。私たち職員一同は、今日まで教育目標「自主・自立、協働・共生、創造・挑戦」の実現に向け、全力で教育活動に取り組んで参りましたが、必ずしも皆さまの満足のいくような教育ができなかったかもしれません。しかし、お子さまたちはここ横川中学校で学んだ様々な経験を糧とし、これからの人生を力強く進んでくれるものと信じています。この三年間、本校の教育活動に御支援御協力を頂き、誠にありがとうございました。そして、卒業生の皆さん、音楽祭で三学年の心一つになった学年合唱は、本当に感動しました。式の最後卒業生合唱で、全員の歌声を体育館一杯に響かせて、皆さんの横川中への想いを伝えて下さい。そして、これまでの自分を支えてくれたすべての人に感謝の気持ちを忘れず、ここ横川中学校で学んだことを活かし、卒業生の皆さんが、それぞれの未来に向かって大きく羽ばたいてくれることを祈念し、本日の式辞といたします。



～表彰より～ (敬称略)

- 陸上部 第50回瑞穂町駅伝競走大会 第5区 区間賞 優努和華 ケミン
第64回東京都中学校ロードレース大会
男子2・3年3Km競争 第1位 優努和華 ケミン
女子2・3年2Km競争 第6位 山口 桃香
女子1年2Km競争 第6位 澁谷 蒼瑠
- 吹奏楽部 第59回東京都中学生アンサンブルコンテスト 銀賞
- 東京都美術展 展示 「空想の建物」 3年 高橋珠乃
- 八王子市教育委員会表彰(野球) 3年 山口 桃香
- 第25回中学生社会福祉意見発表会発表 3年 高橋珠乃



3月の主な行事

2日(月) 都立一次発表 保護者会(1・2年)	25日(水) 修了式 離任式
6日(金) 一斉委員会(終)	26日(木) 春季休業日(始)
10日(火) 避難訓練	4月
16日(月) 生徒会朝礼	5日(日) 春季休業日(終)
17日(火) 卒業式予行	6日(月) 始業式 着任式
18日(水) 給食(終) 卒業式前日準備	8日(水) 入学式
19日(木) 卒業式	9日(木) 給食(始)

